

2019年 平成31年

SAKAI

MASTERS OF COMPACTION

謹んで新春のお慶びを申し上げます

第113号	
発行所	酒井重工業株式会社
住所	東京都港区芝大門1-4-8
電話	03-3434-3401
FAX	03-3434-3419
発行人	水内 健一

平素のご厚情に心より感謝申し上げます。

今年は、年末に閣議決定された総事業費7兆円の「防災・減災、国土強靱化の為に3ヶ年緊急対策」が国内景気を下支えし、建設機械業界にとっても期待感をもって迎えることができる年明けとなりました。

一方、海外情勢につきましては、米中新冷戦を軸として、国家の壁を下げるグローバル経済化時代が終わり、世界の社会・経済・政治の枠組みや秩序の修正が始まる年になると思われまます。

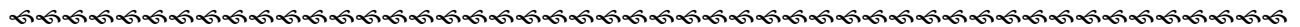
また、新技術による建設産業の進化も益々加速する勢いです。これまで以上に変化への対応力が求められる環境となりますが、弊社としては世界情勢の構造変化をチャンスとし、ビジネスモデルの構造改革を進め、より良い成長の年になります様、社業に邁進して参ります。



元号が変わる本年、弊社は新たな100年への道のりを踏み出しました。道路建設機械のスペシャリストとして皆様に貢献できます様、社員一同精進して参る所存でございます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

酒井重工業株式會社 代表取締役 酒井一郎



明けましておめでとうございます。

今年はイノシシ年で格言としては、「猪突猛進」の年です。弊社も101年のスタートとして「猪突猛進」でがんばります。今後も喜んで頂ける内容をお届けすべく SAKAI ニュース編集委員一同、気を新たに努力して参りますので、変わらぬご指導を宜しくお願い申し上げます。

サカイニュース発行人 水内健一 および 編集委員一同

新製品紹介 ～TZ704 Guardman～

酒井重工業は、このたび緊急ブレーキ装置（後進用）搭載タイヤローラ TZ704 Guardman を全国販売しました。TZ704 Guardman は、運転者の“まさか・うっかり”などのヒューマンエラー防止を補助する緊急ブレーキ装置（後進用）を搭載した専用機です。

1) トリプル・セーフティで安全性を向上

セーフティⅠ：対象物を検知した後に、衝突回避または衝突被害軽減のために緊急ブレーキを作動させます。

セーフティⅡ：運転席用ディスプレイに車両後方面像を常時表示し、運転者自身が監視可能です。

セーフティⅢ：音声と警報音により運転者と車両周辺の作業員へ警告します。

作業性と舗装品質の維持に配慮

転圧路面上の薄い湯気を対象物と見なさない技術により、緊急ブレーキを必要以上に作動することなく転圧作業の継続が可能です。なお、緊急ブレーキはHSTブレーキにより減速・停止、停止後に駐車ブレーキを作動させます。タイヤロックさせることなく減速・停止しますので舗装路面の材料押出しなどを抑えます。

速度センサーによって走行速度に応じた適切なブレーキタイミングを自動調整していますので、走行速度が速いときは遠くから緊急ブレーキが作動し、走行速度が遅いときは、対象物に近づいてから緊急ブレーキが作動します。

さらに、検知幅はTZ704の転圧幅（約2.3m）で、側方の壁際などでもこれまで通り作業が可能です。

緊急ブレーキ機能は手で解除することが可能で、トレーラ積込み、ストックヤード、坂道などでも使いづらくありません。



是非、弊社営業所へお問合せください。



CSPI-EXPO 開催

建設・測量生産性向上展 2018 は、今年が初開催の展示会であり、i-Construction、ICT 技術、工法、建材、機器、製品およびサービスを終結させ、建設・測量業界全体の課題解決の場として幕張メッセにて開催されました。開催期間は 2018 年 8 月 28～30 日の 3 日間で、出展社は 177 社、来場者は 30,594 名でした。

当社は、昨年 7 月から販売開始した転圧管理システムを出展しました。加えて昨年 10 月から販売開始した緊急ブレーキ装置（後進用）搭載タイヤローラ TZ704 Guardman と、研究段階ではありますが自律走行技術を紹介しました。

「モノからコト」を出展コンセプトとし、ローラの展示は敢えて行いませんでした。転圧管理システムの搭載状態と操作感を味わっていただくための新型土工用振動ローラ SV514 の運転席部分を展示し、上記 3 製品に関するデジタルサイネージおよび大型ディスプレイを用いた動画とプレゼンテーションを行いました。ご来場いただきました皆様には、これまでの SAKAI とは違った雰囲気を楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

当社ブースへの来場者は、計 571 名となっており、土木業と業界関係者が 59%（約 6 割）を占めておりました。ご来場いただきました皆様にお礼を申し上げます。

今年も 2019 年 5 月 22～24 日に開催が決定していますので何が出てくるのか期待してお待ち下さい。



デモンストレーションフィールド開設

2018 年 10 月より、新製品の紹介や体験できる場として、久喜合同事務所にデモンストレーションフィールドを開設しました。本デモ場は、転圧管理システムを搭載した SV514D の実演と体験、緊急ブレーキ装置搭載タイヤローラ TZ704Guardman の実演と体験、さらに海外のお客様へロードスタビライザ PM550 による安定処理工法の作業実演ができる場所となっております。

昨年 10 月 10 日、12 日の 2 日間に本デモ場にて昨年 10 月から販売開始した緊急ブレーキ装置（後進用）搭載タイヤローラ TZ704 Guardman の実演会と、昨年 7 月から販売開始した SAKAI 転圧管理システム搭載 SV514 D の展示と体験会を併せて開催致しました。告知が遅くなってしまったにも関わらず、両日ともに 100 名以上の方が来場下さいましたこと、心より御礼申し上げます。天気にも恵まれ、多くの方が両製品に触れていただけたかと思えます。今後も本デモ場を活用して、皆様に新しい情報と体験の機会を発信していきたいと考えております。



「SAKAI ファミリーデー」開催

台風25号の風が心配された10月7日(日)、前週の天気は嘘のような日本晴れに恵まれ、300名近い社員と家族が参加し「SAKAI ファミリーデー」が開催されました。

開催場所は、弊社のグローバルサービス部で埼玉県久喜市にあります。2万坪に及ぶ敷地は、広く参加者は、皆歩くのも大変な状況でした。

SAKAIファミリーデーは3つの大きなイベントと食事をメインにしたもので第1のイベントはローラと子供たちとの綱引き。真っ白く塗られたKD120を子供たちだけで引っ張りました。

第2のイベントは、ローラの試乗会。親子でローラに試乗し子供たちの笑顔が素敵でした。

第3のイベントは、ローラのペイント。子供たちが、レインウェアを身につけペイントに挑戦。最初は、おっかなびっくり塗っていましたが、ボランティアメンバーのお手本を見習い、大胆に色をつけすばらしい車両となりました。

イベントはほかにも釣り堀や金魚すくい、射的や綿あめ、アイスクリューなどの縁日屋台まで盛りだくさんで家族の笑顔が絶えない一日となりました。



フォトコンテスト最優秀賞決まる

昨年9月30日をもってフォトコンテスト「SAKAIのある風景」が終了しました。お陰様でたくさんのご応募をいただきありがとうございました。作品応募いただいた皆様方には心よりお礼申し上げます。最優秀賞をはじめとする16作品が決まり、ホームページ上で発表となっております。

最優秀賞は、北の大地様の「森林機関車」でサカイの歴史を感じ、弊社創業100周年にふさわしい写真となりました。



右記 URL にて 16 作品をご覧ください。 https://www.sakainet.co.jp/news/2018/1022_848.html